

2022年4月29日～5月2日

# 長野県北部震災被災地(栄村)における 文化財保全活動(第81回)報告

[2022年8月30日版]



残雪の苗場山と麓の新緑

地域史料保全有志の会

==== 目 次 ====

はじめに	.....	2
1. 第81回活動の基本データ	.....	2
■日程		
■参加者		
■活動内容		
2. 文献班の活動	.....	3
■廣瀬博明家文書の整理状況の確認		
■廣瀬博明家文書の目録作成		
■教育委員会と古文書整理の必要資材等について打ち合わせ		
■新教育長に挨拶		
3. 会計報告	.....	5

## はじめに

資料整理などを主な活動としてきた通常の文化財保全活動を前回は、2年半前の2019年秋であった。その後、思いもかけぬ新型コロナウイルス COVID-19の蔓延によって当会も活動休止を余儀なくされることとなった。毎年3月に開催してきた各年度末の文化財保全活動報告会も2020年は無期限延期、2021年はオンライン併用で開催したものの、2022年3月は活動実績がないことから、「栄村の文化と自然報告会」に衣替えして開催した。

このように感染症蔓延の多大な影響を受けた栄村の文化財保全活動であったが、ようやく感染も終息の気配が感じられるようになってきている。救出文化財、とくに古文書などの文献史料については、未だ整理が道半ばであり、このまま放り出すわけにはいかない状況にあるため、活動を再開して整理作業を続けたいと考えている。

とはいえ、2年半のブランクは大きく、史料整理を再開するには、その進捗状況を再度確認し、また今後の整理継続に向けての課題を確認し、計画を立てて栄村教育委員会といくつかの打ち合わせをしておく必要があった。そこで、文献班の限られたコアメンバーのみで4月29日～5月2日の期間に栄村入りし、栄村歴史文化館こらっせにおいて最小限の作業を行った。

未だ感染症の完全な終息は目途が立たず、活動再開についても手探りの状況にあるが、マスク・消毒などの基本的な感染対策を実施したうえで、感染状況を見ながら、徐々に通常の活動を行えるようにしていきたい。



しばらくご無沙汰していたお宅へもご挨拶に

### 1. 第81回活動の基本データ

■日 程：2022年4月29日(金)～5月2日(月)の4日間

■参加者：白水智・鈴木努・高野宏峰

【村から】廣瀬幸利・島崎佳美

【差し入れ・支援等】吉楽旅館・関澤義人・島田とも子

■活動内容：今回は文献班のみの活動で、古文書目録作成再開に向けての準備と教育委員会との打ち合わせを行った。

[4月29日(金)]

【文献班】これまでの廣瀬博明家文書の目録作成状況および整理状況の確認。

※吉楽旅館泊。

[4月30日(土)]

【文献班】廣瀬博明家文書の整理と目録の一部作成再開。

※民宿出口屋泊。

[5月1日(日)]

【文献班】廣瀬博明家文書目録の一部作成。

※吉楽旅館泊。

[5月2日(月)]

【文献班】廣瀬博明家文書目録の一部作成および栄村教育委員会との打ち合わせ。

## 2. 文献班の活動

### ■廣瀬博明家文書の整理状況の確認

2019年秋を最後に休止している廣瀬博明家文書整理・目録作成の状況について確認を行った。また、一部の古文書について、古文書専用箱に収納する整理も行った。

#### ■土蔵2階(2F)の分

キ-a・bの箱…キ-b-① (未了)

…キ-b-②-131~ (未了)

…キ-b-④-4~ (未了)

ケ(白紙・包みの束)… (未着手)

サ-hの箱 … (一部細目録未了)

タ(風呂敷包み2つ)… (未着手) → 今回「もんじょ箱」に収納(「タ(116)」と「タ(117)」)

テ-a(2箱)…①~④ (未着手)

テ-b(柳行李)… (未着手)

#### ■土蔵1階(1F)の分

あ-ウ-③(茶色段ボール内の文書) → 今回「もんじょ箱」1箱に移動

#### ■こらっせ2階古文書収蔵室保管史料のうち、未着手分の容器別概要

母屋箆筒イ(「コシヒカリ」段ボール4箱分) …大半が布地、ほんの少し雑誌類あり

母屋箆筒ウ上・下(「コシヒカリ」段ボール2箱分)…近代書簡ほか雑紙類(鼠の巢的なバラも)

母屋箆筒カ・キ(「コシヒカリ」段ボール箱1箱分)…小物と若干の近代書簡

前室カ(ザル入りの近代文書) → 今回「もんじょ箱」に収納

前室キ(ザル入りの近代文書) → 今回「もんじょ箱」に収納

軸物(木箱6箱+バラ1本)

最上段段ボール①(廣瀬家土蔵2階英字紙一括)

最上段段ボール②(廣瀬家土蔵2階コ (整理済))

最上段段ボール③(廣瀬家土蔵1階あ-キ)

最上段段ボール④(廣瀬家土蔵1)

最上段段ボール⑤(土蔵前室エ=近世帳簿)

最上段段ボール⑥(土蔵1階あ-エ-a・b=和本)

最上段段ボール⑦(土蔵1階あ-エ-b・c=和本)

最上段段ボール⑧(土蔵前室 あ-エ-b=和本)

最上段段ボール⑨(母屋か?裏張ある敷紙類)

最上段段ボール「たんすB-a」(近代帳簿)

最上段段ボール「廣瀬土蔵前室ア」(下張を剥がした束・幕末~近代)

最上段段ボール「廣瀬たんすB抽斗b」(近代帳簿)

最上段段ボール「廣瀬土蔵前室(イ-7)」(近世帳簿類=うずまき状)

最上段段ボール(漆器等の梱包紙の箱)4箱分





様々な容器に収納されている史料

古文書など文献史料の多くは、震災後に救出した際の状態のまま保管されているものが多く、収納されている容器もさまざまである。これは、まず現状(原状=元の状態)がわかるように取ってそのまま保管しているのであるが、作業の進捗に合わせて、記録をとりながら(あるいはとったことを確認しながら)、古文書専用の収納箱に徐々に移し替えている。



ザルに入っていた近代の書簡を専用箱に移し替え



古文書収納箱ごとに作業進捗状況を確認してメモを表示



### ■ 廣瀬博明家文書の目録作成

整理状況を確認後に、ほんの少しだけであったが、目録作成の作業を行った。

＜今回の作業分＞

土蔵2階 キ-b-②-131~140(途中)

土蔵2階 キ-b-④-4~10(途中)

### ■ 教育委員会と古文書整理の必要資材等について打ち合わせ

今後の古文書整理に必要な整理箱の調達等について、教育委員会の担当者と打ち合わせを行った。必要な箱等については、年度内に教育委員会の方で用意してもらえることになった。

## ■新教育長に挨拶

今年度から新たな栄村教育長が着任した。2017年度から3年間、栄小学校の校長をされていた下育郎さんである。下さんはその後別の学校に転任されたが、宮川村長の要請を受けて、定年前の村教育長就任を承諾されたという。栄小学校在任中からさまざまなユニークな教育を積極的に行ってきたが、教育長着任後も、村の教育のあり方を住民主体で考えるワークショップを開催するなど、児童・生徒数が少ない村でいかに質の良い教育を行うかを模索されている。

その下教育長にご挨拶したいと考えていたところ、4月30日にちょうど「こらっせ」にお見えになったので、ご挨拶させていただいたものである。

## 3. 会計報告(大澤佳寿子・白水智)

はじめに、前回(第80回報告書)の報告内容に誤りがありましたので、ご報告させていただきます。残額の欄に1,283,730円と記載しましたが、正しくは**1,274,730円**の間違いでした。会計から送付された金額を転記する際に白水がミスをしたものです。お詫びして訂正させていただきます。

[2022年4月1日～2022年8月31日までの支出]

<宿泊・厚生関係>

○宿泊費補助(2泊・2名分) 12,000円

<その他>

○関澤義平さん葬儀供花代 11,000円

計 23,000円

[2022年4月1日～2022年8月31日までの収入]

○寄付金(加藤良子様 5月23日) 9,000円

○貯金利息(8月22日) 5円

計 9,005円

[残 額] 1,260,735円



今回も活動中に大量の山菜ゴミをいただくなど、いろいろ地元の皆さんから支援をいただいた(左)  
また、たまたまこらっせを訪問してくれた懐かしい方も再会した(右)

※本報告書中、とくに執筆者の記載がない部分や撮影者注記のない写真は、白水が担当・提供した。